

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線42354
 アドレス <http://www.mlit.go.jp>

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成30年 3月 30日

改善対策届出番号	538	改善対策開始日	平成30年 4月 2日
届出者の氏名又は名称	スズキ株式会社 代表取締役社長 鈴木 俊宏 [問い合わせ先：お客様相談室 TEL 0120-402-253]		
不具合の部位（部品名）	原動機（エンジン制御コンピュータ）		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジン制御コンピュータのプログラムが不適切なため、燃焼室にカーボンが堆積し、その一部が剥がれ落ち、排気バルブまたは吸気バルブのシート面に噛み込むことがある。そのため、圧縮不足となり、停止直前のエンストやエンジン始動不良となるおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、エンジン制御コンピュータを対策品と交換し、エンジン清浄剤を燃料タンクに注入する。		
不具合の件数	139件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールまたは電話等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
スズキ	JBH-CA4AA	「レッツ」	CA4AA-100065～CA4AA-165864 平成26年11月14日～平成29年8月30日	65,167	
	JBH-CA4BA	「アドレス V50」	CA4BA-100022～CA4BA-116720 平成27年4月7日～平成29年8月8日	16,688	
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年11月14日～平成29年8月30日	(計81,855台)	

【注意事項】改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。
 (備考) 本件は、平成28年6月30日付けでサービスキャンペーンを通知したものと同様の不具合であるが、新たな原因が判明したため、対象範囲と改善内容を変更して、新たに改善対策として届出するものです。